

生涯学習自主企画事業の募集について

5/15(金) 締切り

◆概要

町民の皆さんが自主的に企画・運営する事業に対し、予算の範囲内で交付金を交付します。希望する団体は申込書を社会教育係へ提出してください。

◆対象団体

- ・5名以上で構成する団体
- ・営利を目的とした活動や宗教活動、政治活動を行わない団体
- ・国、道、町から補助金・負担金などの援助を受けていない団体

◆対象事業

- ・芸術文化公演会開催事業
- ・生涯学習講座開設事業
- ・生涯学習講演会開催事業

◆交付限度

同一事業に対する交付は3年間を限度とし、毎年申請に基づく審査により決定します。

◆交付金の対象外となる事業

- ・営利またはチャリティーを目的とする事業
- ・宗教団体または営利団体の宣伝を目的とする事業
- ・団体の自主財源で実施可能な事業
- ・事業の入場者が実施団体の構成員やその関係者に限られる事業
- ・入場料及び参加者負担金を徴収しない事業
- ・参加者が10名以内で実施される事業

◆交付金の額

- ・予算の範囲内を限度とし、下記の対象経費の10分の10以内を交付します。
- ・対象経費の額から、参加者負担金、他団体からの寄附金及び助成金その他の収入を控除した額

◆対象経費

出演料、謝金、会場借上料、会場設営・撤去費、看板製作費、ポスター・チラシ・入場整理券印刷費その他交付事業の実施に必要と認められる経費

後援申請の募集について

◆後援とは

教育委員会が事業の趣旨に賛同し、名義の使用などを承認するとともに、各団体が行う事業について町民に広く周知するなど、皆さんの活動を支援することです。

◆申請

事業開始の60日前までに、申請書を社会教育係へ提出してください。新規申請の団体は、団体調書、開催要項も添付してください。

◆周知支援

後援の名義使用のほか、広報紙・町ホームページへの掲載、無線放送、公式LINE配信など、町民に広く参加を呼びかける支援を行います。

◆報告

事業終了後、所定の報告書に実施状況の分かる写真などを添付し、提出してください。

◆該当となる事業

- 次のいずれかの要件に該当する事業が対象
- ・学校教育、社会教育の振興を目的とし、参加対象者を全町から募る事業
 - ・国、北海道、北海道教育委員会または本町が主催、共催、または後援する事業
 - ・北海道社会教育関係団体または社会福祉団体が主催、または共催する事業

◆非該当となる事業

- 上記の要件に関わらず、次のいずれかに該当する場合は後援できません
- ・特定の思想、政治的主張、宗教の普及を目的として行う事業
 - ・営利目的と認められる事業
 - ・内容が不明確な事業
 - ・教育委員会が責任を負うもの

*後援承認申請書の様式を一部変更しました。町ホームページからダウンロード(→)できるほか、窓口でもお渡しします。



●カフェで楽しむ音楽会 vol.3
 【日程】4月11日(土)
 【場所】Cafe Piano piano
 【親子のためのミニコンサート】14時〜
 子ども500円 大人1000円
 【ちよっぴり大人のコンサート】16時〜 2800円
 【内容】アルパとギターの演奏(それぞれスイーツ&ドリンク付き)
 【主催 予約】☎080-4040-415787
 (カフェで楽しむ音楽会実行委員会)
 ●まおいカフェ
 【日時】4月25日(土) 10時〜15時30分
 【場所】あざらしとしろくま
 【内容】ごはんふるまい・アイリストSatoyに
 よるアート体験・森の散策・加工品販売・交流会
 【入場】無料
 【主催・問合せ】☎76-7660
 (NPO法人まおい学びのさと)



図書館だより

今月の新しい図書です

名 おまあ推理帖 著 諸田玲子 版 文藝春秋 “ミス・マーブル”へのオマージュを込めて浅草こ隠居ぐらしの老婦人は何者？	名 その人らしさなくならない 著 恩蔵絢子 版 大泉書店 脳科学者の娘が、認知症の母と過ごした大切な日々を綴った絵本	名 平野レミ大百花 著 平野レミ 聞き手大森亜紀 版 中央公論新社 平野レミ初めての自伝
名 ジョン・レノン運命をたどる ヒーローはなぜ撃たれたのか 著 青木富貴子 版 講談社	名 隠蔽捜査11 分水 著 今野敏 版 新潮社 竜崎伸也 VS 大物代議士	名 クロスステッチ・バルジェロステッチで刺繍する可愛い幾何学模様 著 杉田佳恵 版 河出書房新社
名 定年後、その後 著 楠木新 版 プレジデント社 何度でも生き直す「人生再生工場」の視点で人生後半戦の3段階を有意義に生き抜く	名 今日から始める子どものスキンケアBOOK 著 小林智子 版 主婦と生活社	名 登山家田部井淳子の物語 世界ではじめてエベレストの頂点に立った女性の頂点に立った女性 文 安田アニータ 版 西村書店
名 風を織る 針と剣 縫箔屋事件帖 著 あさのあつこ 版 実業之日本社 不吉な小袖と襲い来る五人の男一	名 晴れの日の木馬たち 著 原田マハ 版 新潮社	名 いま知りたいお米と農家の話 農家と考える米価・流通・田んぼの未来 編 農山漁村文化協会 版 農文協
名 ふつうの人が小説家として生活していくには 著 津村記久子 聞き手島田潤一郎 版 夏葉社	名 一文字助真 著 佐伯泰英 版 光文社	名 ヤモリさんとご褒美 れんげ荘物語10 著 群ようこ 版 角川春樹事務所 自分の機嫌は自分でとる

上記以外の新刊図書はこちらからご覧ください▶
 *図書館カウンターでも配布しています



よみきかせや映画会については「情報カレンダー」をご覧ください



青少年センター事業
 下校巡回 始まります！
 子どもたちの下校時の安全を守るため、4月16日(木)から小学校の通学路で巡回指導を実施します。
 教育委員会から委嘱された17名の青少年指導員が、9月までの毎週月・木曜日(夏休みを除く)に巡回を行います。指導員は緑色のベストまたは青色のジャケットを着用し、児童の下校コース(ライラック・宮下・あかね・しらかば)で横断時の安全確認や声かけなどを行いながら自宅近くまで見送ります。
 子どもたちの安心・安全な通学のために、皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。